

キャリブレーション(校正)仕組みによる サーマル検温ソリューション

ブラックボディ+サーマル検温カメラ

内容一覧

- 01** ブラックボディの原理
- 02** 仕様紹介
- 03** 設置ガイドランス
- 04** 設置上の注意点

01 ブラックボディの原理



BLOCK BODY ブラックボディ

ブラックボディー—体温キャリブレーション装置

体温計測は計測距離に大きく影響を受けてしまいます。

カメラの画角内に体温キャリブレーション装置を置くことで、距離による温度の誤差をなくし、常に温度の補正が行われ、 0.3°C 以下まで誤差を抑えることができます。

02 仕様紹介

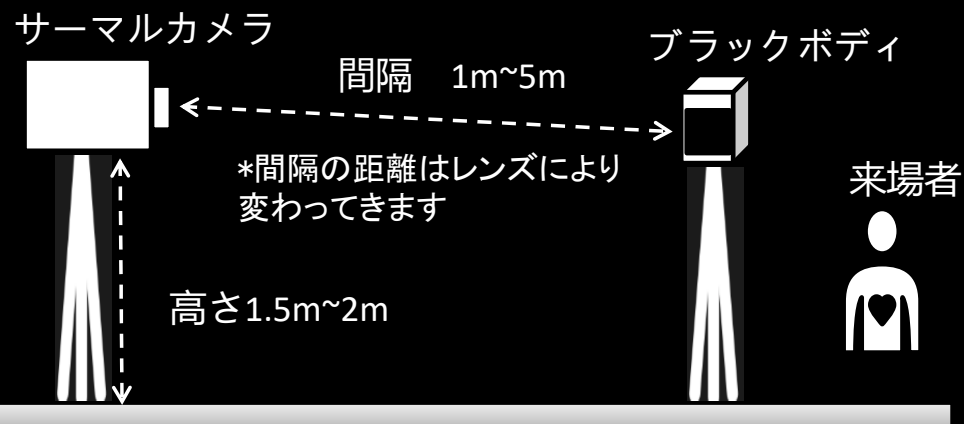


BLOCK BODY ブラックボディ

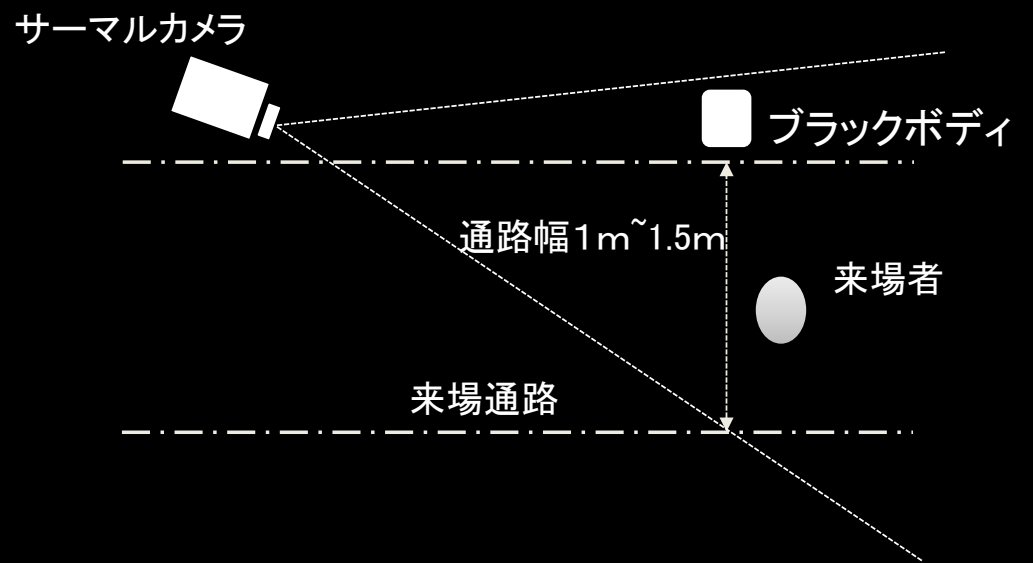
型番	BS-2TE127-G4A
精度	$\pm 0.1^{\circ}\text{C}$
分解能	0.1°C
温度安定性	$\pm 0.1^{\circ}\text{C}/\text{h}$
温度範囲	環境温度 $+5^{\circ}\text{C}\sim 50^{\circ}\text{C}$
放射率	0.97 ± 0.02
推奨の環境温度	$0^{\circ}\text{C}\sim 40^{\circ}\text{C}$
サイズ	116 mm × 116 mm × 205 mm
有効放射面	70 mm × 70 mm
電源	100V-240V
重さ	2.07 kg

03 設置ガイドンス(構成図)

横から見た図



上から見た図



03 設置ガイドランス(構成図)



ブラックボディの設置位置				
	3mm	6mm	10mm	15mm
カメラとの距離	1m	2m	3m	5m
高さ	カメラの高さと一致			

03 設置ガイドランス (三脚台に装着の手順)



三脚台



ブラックボディ



1.三脚台からクイックシューを取り外し、ブラックボディに取り付ける。



2.ブラックボディを三脚台に装着する。

03 設置ガイドランス(操作手順)



STEP 1 本体によりセッティング

1. 赤いボタンを押し、スイッチオンにする。
2. SELを押し、UP△&DOWN▽により、温度を40°Cに設定してください。
3. 再度SELを押しして温度を確認ください。
4. 表示された温度を40°Cのままにしてください。

03 設置ガイドンス(操作手順)



STEP 2 カメラのウェブサイトによりセッティング

1. 設定⇒人体検温⇒基本設定⇒人体検温設定

また、チャンネルをカメラ02に設定してください。

2. ブラックボディキャリブレーション(Calibration)をチェックしてください。

3. カメラとブラックボディとの実際距離、ブラックボディの温度と放射率を入力してください。

4. 使用されているブラックボディの実際状況により温度及び放射率を設定してください。

5. カメラ02の画面に、校正点(青い点)をブラックボディの真中においてマークしてください。

※ ブラックボディは、サーマルカメラの画角内にし、顔検知エリア(青い枠)の外にしてください。

6. 設定を確定してください。

04 設置上の注意点

- 必ずブラックボディをサーマルカメラの画角内に置いておくこと：カメラ画面の左上、または右上が推薦。
- ブラックボディを利用し人体検温を行うとき、ブラックボディが他の物により遮られないようにしてください。
- サーマルカメラとブラックボディの挟み角の角度をできる限り小さくすること：真正面に置くことが推薦。
- 二台のサーマルカメラを一台のブラックボディを共有することが検温の精度に影響を与えてしまうため、お勧めしません。

Thanks

株式会社ビットストロング 画像営業部

<https://www.bitstrong.co.jp/>

〒105-0013 東京都港区浜松町1-1-10 秋間ビル6F

TEL:03-3437-5315 FAX:03-3437-5368

お問い合わせはこちらから

imaging@bitstrong.co.jp

また下記Webフォーム

<https://www.bitstrong.co.jp/store/contact/>

ご不明、価格や納期等についてお気軽にご連絡くださいませ